

案件2 交通不便地域における取組状況の報告について

令和6年度 第4回
富田林市交通会議 資料2

- 2-1 彼方上地区について
- 2-2 南旭ヶ丘町地域について
- 2-3 藤沢台七丁目地域について

2-1 彼方上地区について

- ① 彼方上地区とは
- ② 既存のタクシーを活用した実証実験の概要について
- ③ 実証実験におけるタクシー券利用の流れについて
- ④ 河内長野市地域公共交通会議への報告について
- ⑤ 今後のスケジュールについて

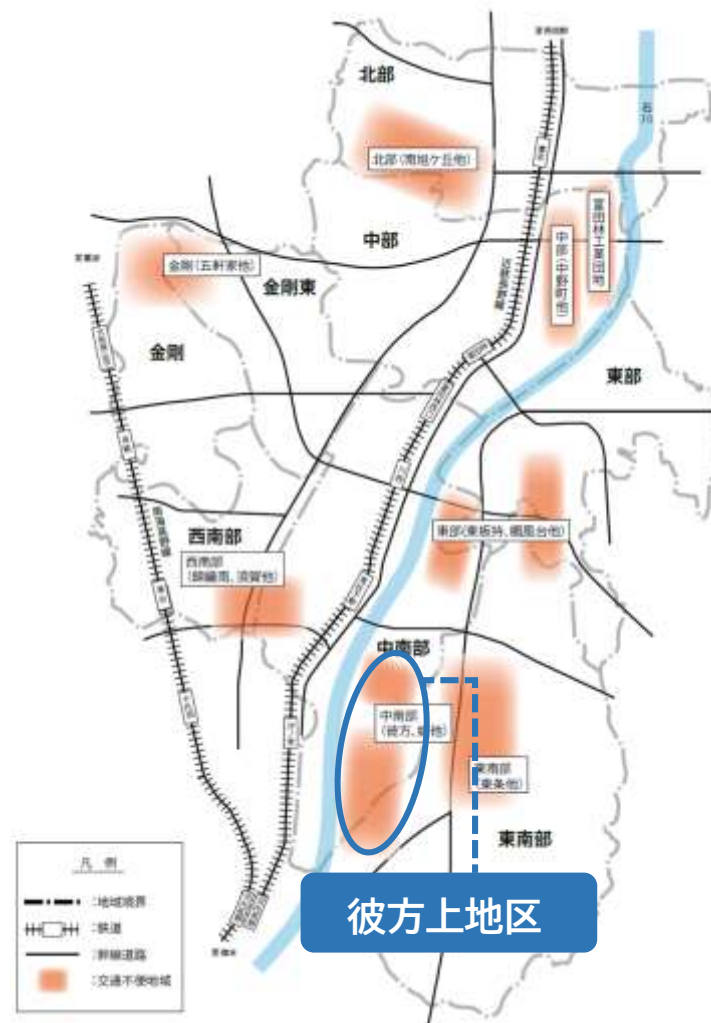
2-1 彼方上地区について

① 彼方上地区とは

彼方上地区について

- ✓ 主催: 彼方上7町会まちづくり協議会
- ✓ 活動地域: 彼方上7町会(富田林市大字嬉、横山、伏見堂)
- ✓ 人口: 1,357人(令和6年3月時点。以下同じ。)
- ✓ 世帯数: 699世帯 高齢化率(※): 42.6%
- ✓ 地域の特徴: 高齢化により、移動困難者が急増している。
また、坂道や狭い道が多く、徒歩移動が困難な方が急増している。

※高齢化率: 地域の人口に対する65歳以上の高齢者が占める割合



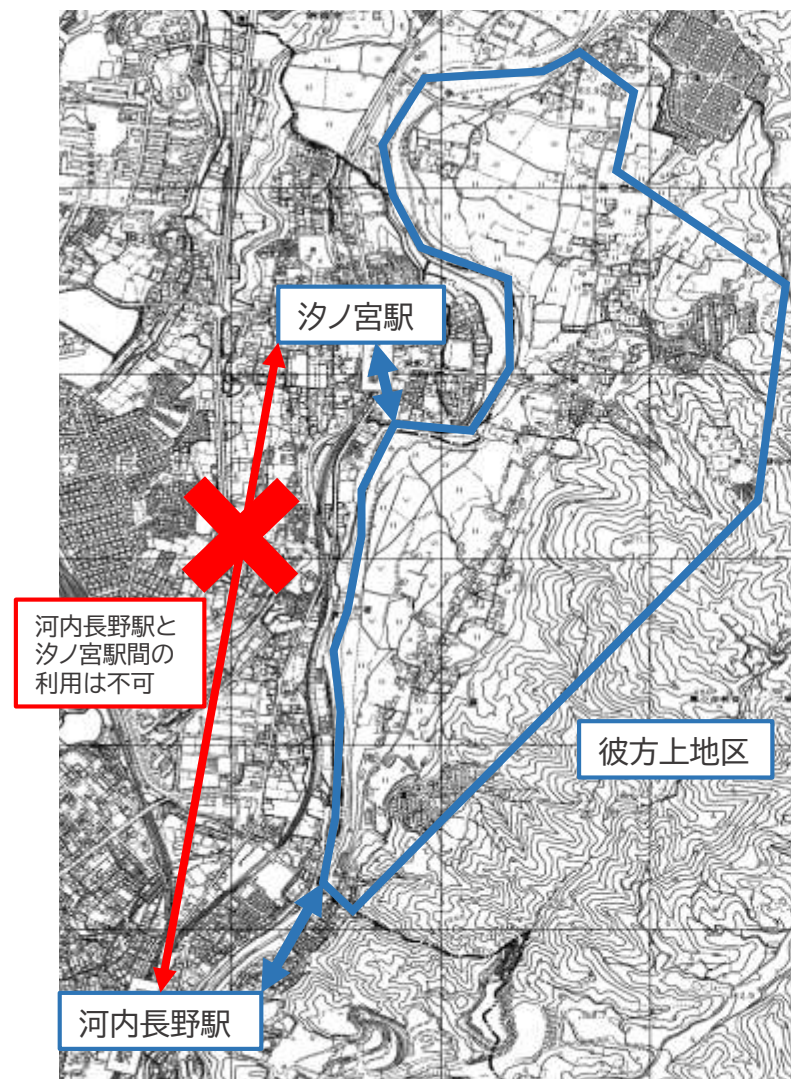
2-1 彼方上地区について

② 既存のタクシーを活用した実証実験の概要について

項目	内容
目的	既存のタクシーを活用した実証実験を行うことで、第2回実証運行に対する需要を見極め、実証運行に対するさらなる機運醸成を図ることを目的とする。
利用方法	利用者には事前にタクシー券を配布する。利用時、通常通りタクシーを利用してもらい、支払い時にタクシー券を乗務員に渡すことにより、運賃を割引く(1回の乗車につき、1人1枚使用可能)
エリア	河内長野駅または汐ノ宮駅と彼方上地区との相互区間及び彼方上地区内を発着とする場合のみ適用
期 間	約2か月(時期についてはまちづくり協議会で決定)
時 間	午前9時～午後5時
料 金 (利用者負担額)	1人につき、大人300円(障がい者・小児は半額)
市負担額 (一例)	タクシー運賃が1,000円、大人1人利用の場合 $1,000円 - 300円 = 700円$ (富田林市負担額)

※ 上記の条件を満たさない場合は、適用外となる。

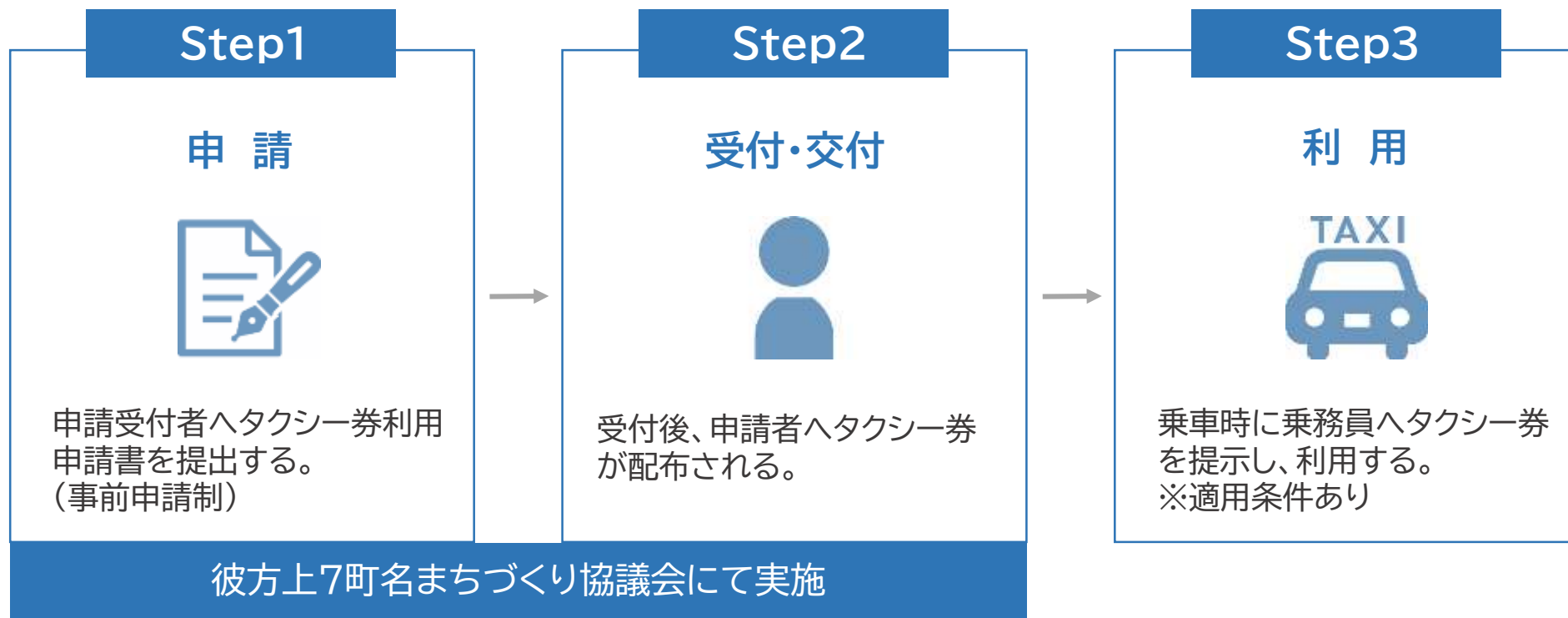
※ 今後、タクシー事業者との調整により内容が変更となる可能性がある。



実証実験エリア

2-1 彼方上地区について

③ 実証実験におけるタクシー券利用の流れについて



2-1 彼方上地区について

④ 河内長野市地域公共交通会議への報告について

今回の実証実験について、実証実験エリアに河内長野市が含まれる(汐ノ宮駅及び河内長野駅)ことから、令和7年1月29日に開催された第65回河内長野市地域公共交通会議にて、今回の実証実験について報告し、実施について了承が得られた。質疑応答は下記の通り。

● 質疑応答

質問)彼方上地区の住民が河内長野駅を利用される場合、駅周辺の商業施設を利用される場合が多いか、もしくは駅から電車を利用される場合が多いか教えてほしい。

回答)アンケート結果及びワークショップでいただいたご意見から、商業施設での買い物のほうが多いと思われる。

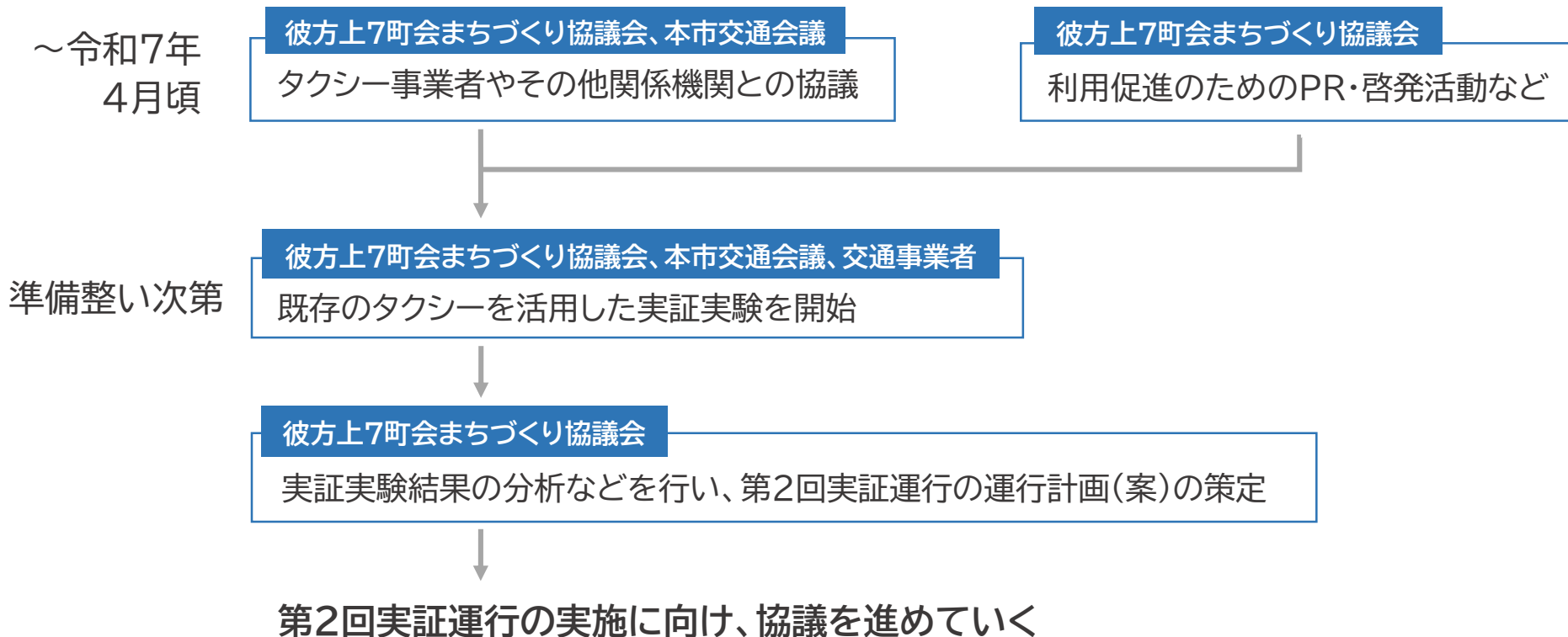
質問)市の境界に隣接する複数の地域が共同で、公共交通を運行することが出来れば、もっと便利になると考える。今後の参考とするため、結果を教えてほしい。

回答)報告する。

本市では、実証実験の結果を基に、第2回実証運行や本格運行の実施の可能性について検討を行っていく。

2-1 彼方上地区について

⑤ 今後のスケジュールについて



※フロー図については、彼方上7町会まちづくり協議会、本市交通会議、及び交通事業者やその他関係機関との協議により、変更となる場合がある。

2-2 南旭ヶ丘町地域について

- ① 南旭ヶ丘町地域とは
- ② これまでの経過について
- ③ 実証運行計画のたたき台について
- ④ 実証運行に向けて

2-2 南旭ヶ丘町地域について

①南旭ヶ丘地域とは

- ✓ 主催:南旭ヶ丘町公共交通導入委員会
- ✓ 活動地域:南旭ヶ丘町
- ✓ 人口:985人(令和6年3月時点。以下同じ。)
- ✓ 世帯数:448世帯 高齢化率(※):34.0%
- ✓ 地域の特徴:鉄道駅や路線バスの停留所から離れている。

※高齢化率:地域の人口に対する65歳以上の高齢者が占める割合



2-2 南旭ヶ丘町地域について

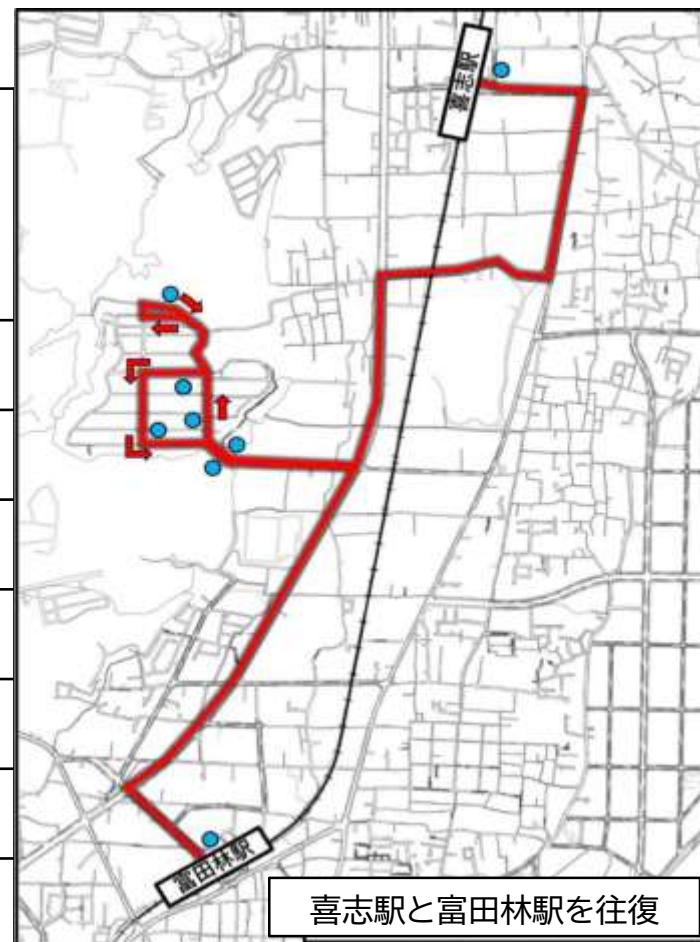
②これまでの経過について

令和4年10月	公共交通に関するアンケートの実施
令和5年3月	地域にて公共交通の勉強会の開催
令和5年4月	「南旭ヶ丘町公共交通導入委員会」の設置
令和5年5月～8月	委員会の会議を複数回開催
令和5年9月	第1回勉強会(ワークショップ)を開催
令和5年11月	河内長野市楠ヶ丘地域の乗合タクシー「くすまる」視察
令和5年11月～	公共交通に関するアンケート調査を実施
令和6年7月	第2回勉強会(ワークショップ)を開催
現在	運行計画(案)の作成に向けて、住民アンケート調査の内容を検討

2-2 南旭ヶ丘町地域について

③実証運行計画のたたき台について

目的	実証運行により、南旭ヶ丘町地域における公共交通の実現可能性を検証し、かつ、公共交通に対する機運を高めながら、本格運行に向けての判断材料とする。
運送許可	道路運送法第21条第2号による許可
車両	中型タクシー(乗客4人乗り)を想定
運行ルート	右図のルートを想定
運行方式	定時定路線型
運行期間	約2か月を想定
運行日時	住民アンケート調査を経て決定
料金	住民アンケート調査を経て決定



南旭ヶ丘町公共交通導入委員会
第17回会議(令和7年1月11日開催)時点

2-2 南旭ヶ丘町地域について

④実証運行にむけて

➤実証運行に向けて取り組む内容

- ・早ければ、令和7年度の実証運行の開始に向け、会合で検討した実証運行計画のたたき台をもとに、アンケート調査を実施した上で、実証運行計画案を取りまとめる。
- ・南旭ヶ丘町の住民に対しての周知を行い、より多くの方に利用してもらうための機運醸成を行っていく。
- ・運行に際し、運輸局や所轄警察署等の関係者との協議を進めていく。

2-3 藤沢台七丁目地域について

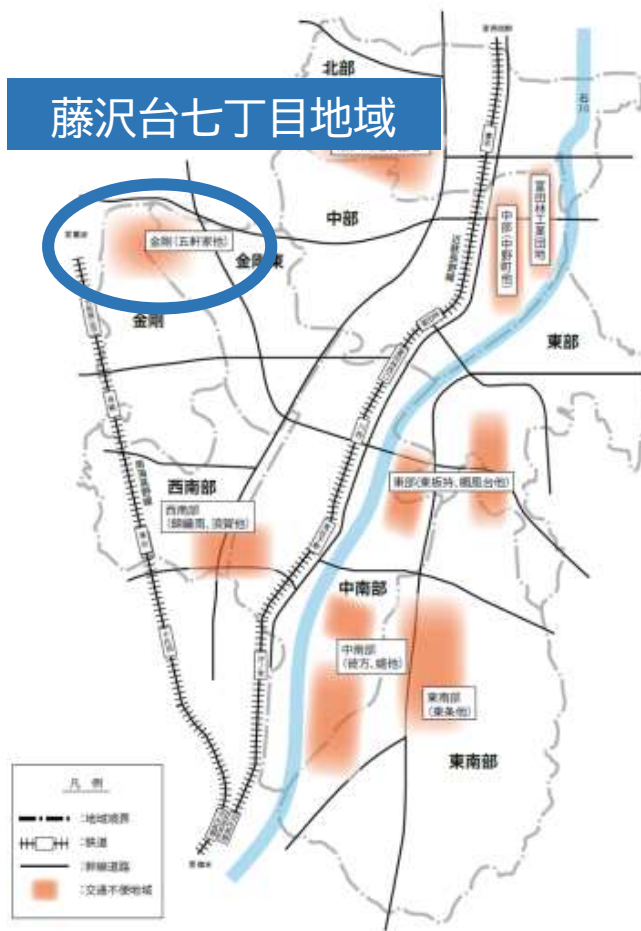
- ① 藤沢台七丁目地域とは
- ② これまでの経過について

2-3 藤沢台七丁目地域について

①藤沢台七丁目地域とは

- ✓ 主催：藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会
- ✓ 活動地域：藤沢台七丁目及び新青葉丘町
- ✓ 人口：1,219人(令和6年3月時点。以下同じ。)
- ✓ 世帯数：515世帯 高齢化率(※)：28.7%
- ✓ 地域の特徴：藤沢台地域の中で唯一バス停から離れている。

※高齢化率：地域の人口に対する65歳以上の高齢者が占める割合



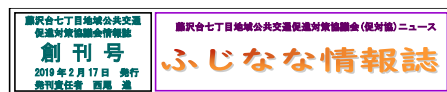
2-3 藤沢台七丁目地域について

②これまでの経過について

平成29年7月	勉強会開催の呼びかけを行い、新青葉丘町会も合流し、「藤沢台七丁目地域」として検討を開始
平成30年1月～7月	第1～3回ワークショップ・住民アンケートの実施
平成30年10月	「藤沢台七丁目地域公共交通促進対策協議会」を設置
平成30年11月	河内長野市楠ヶ丘地域の乗合タクシー「くすまる」視察
平成31年2月	「ふじなな情報誌」創刊
令和元年6月	乗合タクシー愛称公募
令和元年11月～12月	乗合タクシー体験乗車実施
令和2年度～	新型コロナの影響により取り組みを休止
令和5年4月	取り組みを再開し、地域で議論する場を設けて協議を行っている

2-3 藤沢台七丁目地域について

②これまでの経過について



みんなで支えあう

ふじなな便

みんなの力で 実現させよう 地域交通を

藤沢台七丁目地域では、地域のくらしを支える公共交通施設を充実してきました。地域の町内会をはじめ、富田林市まちづくり政策部交通課のご指導によって皆さん方からのご意見を聞きながら、藤沢台地域公共交通促進対策協議会（促対協）を立ち上げ実現に向けスタート。現在、コース・バス停留所の選定作業に進んでいます。交通形式は、9人乗りの乗合タクシーを考えていますが、皆さんが、もっとも便利に利用できる交通形態を検討しているところでもあります。

私達の住む地域住民の日常生活に、少しでもお役に立てられる交通システム早期実現に当たっては皆さん方が「いつでも、いつでもでも利用する」という住民意識の高揚が欠かせません。実現すれば、色々なご利用があると考えられますが、まずは高齢のため運転免許を返納した車の運転が出来ない方、お買い物や通院、外食に出かける時に気軽に利用するとか、時間があれば子ども達が塾や習い事の行き帰り、運動会の利用や路線バスへの乗り継ぎにと、色々な用途に、ご利用ください。

みなさんとともに、住みよい街、住んで良かった、これからは、ずっと住み続けたい街に育つ交通システム早期実現のため今後、全力で頑張っていきたいと思います。皆さん方のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

支援して頂ける方募集しています

詳しくは
その地域の
駅舎をお読み
下さい



私達の住んでいるまちに 交通システムを 早期実現させましょう



愛称発表

地域の皆さんから1、2票のご応募頂きました。ご応募は締め切りましたのでお知らせ致します。皆さん方のご協力ありがとうございました。下記の通りです。

No.	愛称名	理由
1	ふじなな	藤沢台七丁目付近の通りをふじななを 駅に、日々、地域を賑わすくれるお母様に向かうべく、向かい（ふじなな）の様に、
2	スターバス	星（スター）のようにきらきらしたバスになるように！
3	あんな	家（あんな）全交通でもふじななを走ってもらいたいから
4	ふなちゃん	藤沢のふじなな（ふじなな）のふじななから取りました。
5	せのけるカー	お出掛けしたいと書く気持ちを大げさにする様に。
6	パナチちゃん	藤沢（パナチ）を賑わす七丁目のチー 仲良く仲れているイメージ。
7	ななちゃん	七（なな）丁目の方が仲（なな）良く集まるから。
8	みのるん	地域の想いが「実る」、實が実るんぞをかけた。
9	ななスマイル	藤沢台七丁目駅（スマイル）になるように。
10	ななちゃん	ふじななちゃんという感じで可愛いらしいから。
11	らくた奇	みんなが、らくたの奇に集まるから。
12	藤沢の駅 スマイル	藤沢の駅（スマイル）をみんなが笑顔（スマイル）で、

※ご応募頂きました愛称は、地域公共交通促進対策協議会の会議で発表します。愛称が重複、候補が重複にわたらず、お募集委員の皆さんに500字以内の応募カードを提出します。



私達の住んでいるまちに 交通システムを 早期実現させましょう



藤沢台七丁目地域の啓発活動
「ふじなな情報誌」

過去の藤沢台七丁目地域勉強会
（ワークショップ）の様様